

ちくし 法律事務所

The guardians of Rights

2009 SUMMER NEWS



夢のとびらをあけて…
ペーパー・スクリーン版画 大塚 寿子

星のしずく
Hisako Obba ©

「暑中お見舞い申し上げます。」

本年2月に25周年の謝恩会を開催しましたところ、約400名の皆様にご出席いただきました。これまで事務所をご支援いただいております皆様に改めてお礼申し上げます。

さて、当事務所は本年10月末をもちまして、現在の事務所のすぐ近くの3階建ビルに移転することになりました。新しい事務所はエレベーターもついており、広さも現在の約2倍になりますので、これまでよりも利便性が増すものと考えております。

これを契機として、これからもよりよい事務所づくりのために努力してゆく所存です。

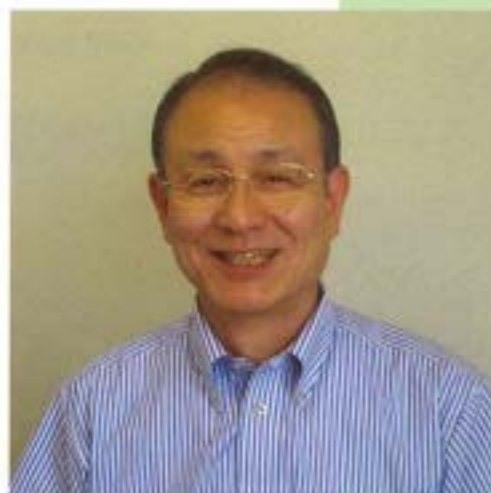
皆様の変わらぬご支援ご協力をお願いいたします。



弁護士
稲村 晴夫
Haruo Inamura

寄稿

社会保険労務士の仕事



社会保険労務士

近藤 昌浩

Masahiro Koike

近藤経営労務事務所

〒818-0072
筑紫野市二日市中央5-3-16 丸明ビル204
TEL 092-920-2108
FAX 092-920-2109

社会保険労務士 近藤 昌浩

プロフィール

・久留米市出身、平成六年に社会保険
労務士事務所を開業
・JAZZが好きで、それが高じて
サックス教室に通い始めた

雇、定年、教育研修などの相談・指導を
会社に対して行うことです。

このうち多くの社会保険労務士が手
掛けている社会保険と労働保険につい
て簡単に説明します。まず「社会保険」
とは、健康保険と厚生年金保険のこと
をいいます。会社に勤務している人が
その対象となります。長い勤務期間中
には病気やケガなどで治療を受けたり、
仕事を休むこともあります。そうした
治療費や療養のため給与が出ないとき
の生活を支える制度が健康保険です。
その保険料は従業員の給与から徴収さ
れ、会社も同額の保険料を負担します。

厚生年金保険は、年金(老齢・障害・遺
族)のための保険です。会社に勤務して
いる七十歳未満の人は、健康保険と同
じように給与から徴収された保険料と
会社の負担額を積み立てます。

次に「労働保険」とは、雇用保険と労
災保険のことです。雇用保険は、従業員

が失業して働けなくなったときに手当
の給付や求職活動など一定期間の生活
を援助するものです。保険料は従業員
と会社が負担して積み立てます。

労災保険は、従業員の仕事上の災害
などを補償する保険で、治療や休業に
対する補償と補償年金(傷病・傷害・遺
族)があります。この保険料は全額を会
社が負担しますので、従業員の負担は
ありません。

以上のさまざまな事柄について数多
くの届出や申請が必要です。その事務
手続を会社に成り代わって行うのが社
会保険労務士の仕事です。この仕事を
行う場合は特に心掛けていることがあ
ります。それは会社と従業員の立場を
良く理解し、そして一方に偏らない公
正さでアドバイスをすることです。そ
うすることで、双方の相互信頼が深く
なり、働きやすい職場、ひいては会社の
発展に寄与すると信じているからです。

皆様は社会保険労務士という職業を
ご存知でしょうか。名刺を交換すると、
どんな仕事なのか問われることが多々
あります。社会保険労務士は、弁護士、
司法書士、税理士等の士業の中では最
後発で、やっと四十周年を迎えたとい
ろです。最近では社会保険庁問題で、年金
の専門家として少しは世間に知られた
ようですが、まだまだ知名度は低いのが
現状です。そこで、私どもの仕事をこ
紹介させて頂きたいと存じます。

社会保険労務士が行う主な業務は、
労働・社会保険の事務手続と労務管理
といわれる従業員の採用、人事、賞金、
退職金、年金、労働時間、休日・休暇、解

B型肝炎訴訟

『全国350万人のウイルス性肝炎患者全員の治療体制確立に向けて』

弁護士 落合 真吾

Shingo Okai

◆B型肝炎訴訟 原告インタビュー◆

落合：合原さんにとって、B型肝炎による

「被害」とはどのようなものですか。

合原：病気に対する差別や偏見で家族を失ったことです。病気が判明して、それまで円満だった家庭が崩れ去っていき、現在も一人で食事をする孤独な生活を送っています。

落合：今年2月18日の裁判では、裁判官、国

側代理人、大勢の傍聴人の前で実名を公表されましたが、どのような心境で実名公表を決断されたのですか。

合原：匿名で原告としての活動していたときに、私たちの生の声を聞いてもらうことによって、支援の輪が広がっていくことを実感しました。実名を出した方が、より私たちの思いが伝わるのではないかと思い、公表することを決めました。他の原告や弁護士の方の後押しも私の中では大きかったですね。

落合：注射器の使い回しによるB型肝炎感染の問題については、実はもう3年

前には最高裁で国の責任が認められています。国はその原告5人限りの問題だとして、全国にいる被害者を放置し続けています。この国の態度についてはどう思われますか。

合原：その5人だけお金を払えばそれでいいという国の姿勢には怒りを覚えます。5人と全く同じ被害で、同じように苦しんでいる人が全国に何百万人というのに、見て見ぬふりをするのは許せません。

落合：最後に、合原さんにとって、この「B型肝炎訴訟」における「解決」とはどのようなものだとお考えですか。

合原：全国に約350万人いるというウイルス性肝炎患者が、生きていくために必要な治療を、高額な医療費を気にすることなく受けられるような制度を国に作ってもらおうことです。そして何より、ウイルスを消す新薬を開発してもらって、私たちの体を元に戻して欲しいというのが一番の願いです。



皆さん、幼い頃に集団予防接種を受けたことはありませんか？かつて我が国では、保健所や学校での集団予防接種において、注射器を替える僅かな手間とコストを惜しんで1本の注射器が使い回され、国もこれを黙認してきました。その結果、多くの子ともたちが注射器を介してB型肝炎ウイルスに感染してしまいました。

現在、このような集団予防接種の注射器の使い回しによるB型肝炎患者・感染者を原告として、全国各地で原告団・弁護団が結成され、国を被告として損害賠償を求めて訴訟が行われています。これが「B型肝炎訴訟」です。

今回は、この「B型肝炎訴訟」において、実名を公表して最前線に闘っている原告の合原京子さんからお話を伺いました。



2009
SUMMER NEWS



井 護 士
浦 田 秀 徳
Hiroyuki Umeta

夕方、気分が重いなぁと感じ、胸中に尋ねてみて、それが昼間の交渉によるものだと思に至ります。今日だけで3件。離婚のご相談・ご依頼が増えていこうに思います。

親権をどうするか、財産分与・慰謝料・養育費をいくらにするのか、悩みはつきません。論理だけでは解決できない感情面の深淵も横たわっています。答えはなかなか見いだすことができませんが、情理かねそなえた解決を目指したいと思います。



井 護 士
吉 野 隆 二 郎
Ryujin Yoshino

開門を命じた佐賀地裁判決から1年以上が経過しました。福岡高裁での裁判は、8月24日の第4回期日で、正念場を迎えようとしています。一方、農水省は、法務大臣の控訴の条件であった開門調査のためのアセスを名目に、開門を先延ばしするための時間稼ぎをしようとしています。農水省の今のやり方では、どんなに早くても6、7年後にしか開門できません。そんな先まで、有明海の漁業者は持ちこたえることはできません。できるだけ早い開門を目指して、裁判と運動を続けます。



井 護 士
迫 田 登 紀 子
Yukiko Tsukagawa

6月22日、公正取引委員会がセブントイレブン・ジャパンに対して、排除措置命令をだしました。これは、加盟店がデイトナ商品を見切り販売することを、優越的地位をもつ本部が強制的に阻止してきたことを、正面から違法だと認めたものです。加盟店に見切り販売させないことで、本部はより多くの利益をえてきました。そのかげで、多くの加盟店が経営に苦しんできました。本部との対等な関係を求めて、九州でも立ち上がる加盟店主がでてきました。今後の動きに是非注目ください。



井 護 士
徳 田 宣 子
Noriko Takeda

とある自己紹介で、「趣味は飲酒」と書いてら、そんなんじやお嫁に行けないよと注意されました。だけど、長くかかった事件がようやく終わった時の依頼者の笑顔に出会った夜とか。自分は生き直すんだと決意した非行少年の顔が目に残った日。B型肝炎の被害を訴える原告の迫力に身が引き締まりました。いい一日も悪い一日も、振り返るのに、私はお酒が必要です。もっぱら日本酒、焼酎、たまにワイン。だからやっぱり、胸を張って「趣味は飲酒」です。



井 護 士
田 中 謙 二
Keiji Tanaka

2月に男の子を授かりました。親となって半年、もの見方が変わってきたようです。私がこれまで携わったいじめ事件、少年事件、親権や面接交渉をめぐる事件などを、親になった今、また思い返しています。当時は見えなかった想いを、見つけます。残留孤児事件も同じです。この夏、残留孤児弁護団の仲間と中国東北地方を巡ります。親の立場で、平和の尊さや平和憲法の大切さを噛みしめていこうと思っています。

ちくし法律事務所

☎ 092-925-4119

FAX 092-925-4127

受付時間 9:00~17:30 土・日・祭日休み



URL <http://www.chikushi-lo.jp>